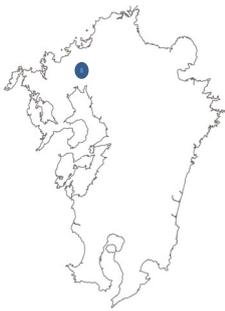


巨勢川調整池(佐賀導水路)を見学しませんか。 (筑後川水系 佐賀導水路)

佐賀導水路は、一級河川筑後川水系に属し、筑後川と城原川を連絡する東佐賀導水路、城原川と嘉瀬川を連絡する西佐賀導水路及び巨勢川調整池等からなり、九州唯一の流況調整河川で、洪水調節、内水排除、流水の正常な機能の維持と増進、水道用水への補給を目的としています。

- ・見学日：平日(12月29日～1月3日は除く) 9:00～16:00
- ・見学場所：佐賀県佐賀市金立字千布(巨勢川調整池)



○巨勢川調整池

・洪水調節の状況



・調整池の概要

- 1.規模
東西 約900m
南北 約600m
- 2.面積
約55ha
PayPayドーム
8個分
- 3.洪水調節容量
220万m³

・洪水調節の効果

巨勢川下流の水位を低下させ、佐賀市内の洪水被害を低減させる。

・東名遺跡

巨勢川調整池の中にある縄文時代の遺跡。

東名遺跡出土品



巨勢川調整池の掘削工事中に約7,000年前の縄文時代早期の貝塚が6箇所発見されました。この遺跡からは、国内最古の木製品など貴重な出土品が多数発掘されています。現在は掘削以前の土壌環境と同じ環境に戻し現状保存されています。

申し込み方法

1)申し込み先：

住所：佐賀県佐賀市兵庫南二丁目1番34号 国土交通省 佐賀河川事務所
電話：0952-41-8801(代表)
FAX：0952-41-8802

2)申し込み方法：

①団体名、②代表者名、③連絡先電話番号、④人数、⑤希望見学日を記入のうえ、電話又は、FAXのいずれかにより、1週間までにお申し込み下さい。

3)その他

お申し込みに当たりましては、いくつか留意点がありますので、まずはお電話でお問い合わせ下さい。
見学者には佐賀導水路と巨勢川調整池のダムカードを配布します。